

「介護ケアにおける倫理的問題」に関するワーキンググループ（A）

活動開始：2024 年 10 月

趣旨：

介護現場には、誰でもがすぐに「問題だ」という倫理的問題があるだけでなく、普段「それが倫理的問題だ」と気づかれずに、日常の忙しさのゆえに流されてしまっている問題もあります。地域多職種連携が叫ばれる中、ケア職だけでなく、多くの多職種の医療者にそういった様々な日常ケアに関わる倫理的問題に「気づいてもらえること」を目的とします。

そのために、本ワーキンググループ（A）は、「介護ケアにおける倫理的問題の気づき」の事例集を作成、出版予定です。特に、臨床倫理の初学者や介護現場のケアスタッフにも「倫理」を理解いただくために、わかりやすい言葉に心掛け、丁寧な説明をし、「倫理」が自分たちの日常業務におおいに関わる重要かつ本質的な要素であることを認識していただきたいと思います。

構成員（五十音順、2026 年 7 月現在）：

<臨床倫理学会担当執行部>

* 箕岡真子

* 稲葉一人

<メンバー>

* 金沢 英哲（スワローウィッシュクリニック）

* 景山 朋子（千葉県千葉リハビリテーションセンター）

* 城島 義隆（国立療養所長島愛生園）

* 木下 健（長野県立病院機構 長野県阿南介護老人保健施設事業部）

* 栗脇 亮二（NPO 法人生活支援センター アットホーム新川）

* 北澤 綾乃（東京医療保健大学 五反田訪問看護ステーション）

* 景山 朋子（千葉県千葉リハビリテーションセンター）

* 倉井 千恵（セコム医療システム）

* 可知 郁枝（セコム医療システム）